

令和4年度ネットリサーチ「治安に関する意識」に関する調査結果報告書

■結果のポイント

- 犯罪や交通事故に対する不安については、「とても感じる」(13.7%)と「少し感じる」(55.5%)を合わせた【感じる】が69.2%となっている。一方で、「あまり感じない」(28.0%)と「まったく感じない」(2.8%)を合わせた【感じない】が30.8%となっている。
- 居住地域の治安状況については、「良い」(6.2%)と「やや良い」(29.7%)を合わせた【良い】が35.9%となっている。一方で、「やや悪い」(13.9%)と「悪い」(4.4%)を合わせた【悪い】が18.3%となっている。
- 県警察に力を入れて取り組んでほしいことについては、「空き巣、自動車盗など窃盗犯罪の取締り」が48.7%で最も高く、「地域のパトロールの強化」が47.4%、「交通事故の防止」が34.3%と続く。

■調査結果の概要

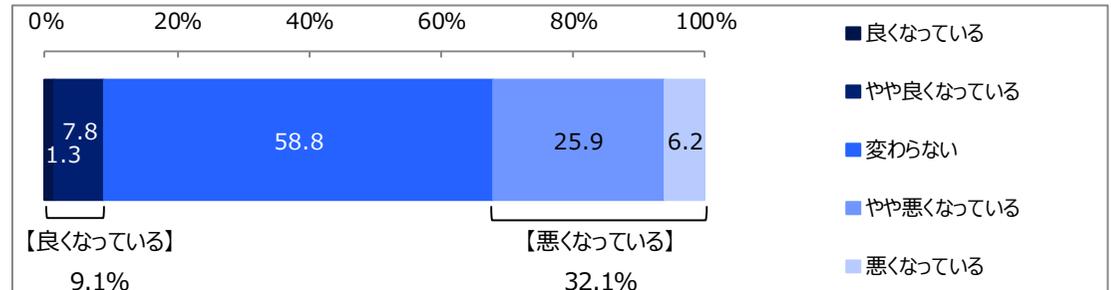
1 県内の治安状況

- 「良くなっている」(1.3%)と「やや良くなっている」(7.8%)を合わせた【良くなっている】は9.1%となっている。
- 一方で、「やや悪くなっている」(25.9%)と「悪くなっている」(6.2%)を合わせた【悪くなっている】は32.1%となっている。

Q1.あなたは、この数年の間に県内の治安はどのように変化していると思いますか。次の中からあてはまるものを1つ選んでください。

SA

	%	n
全体	100.0	1000
良くなっている	1.3	13
やや良くなっている	7.8	78
変わらない	58.8	588
やや悪くなっている	25.9	259
悪くなっている	6.2	62



2 犯罪や交通事故に対する不安

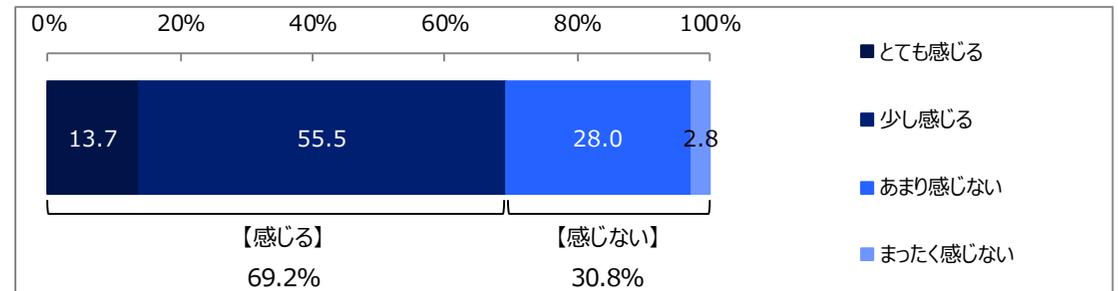
◇ 「とても感じる」(13.7%)と「少し感じる」(55.5%)を合わせた【感じる】は69.2%となっている。

◇ 一方で、「あまり感じない」(28.0%)と「まったく感じない」(2.8%)を合わせた【感じない】は30.8%となっている。

Q2.あなたは、毎日の生活の中で犯罪や交通事故に遭う不安を感じますか。次の中からあてはまるものを1つ選んでください。

SA

	%	n
全体	100.0	1000
とても感じる	13.7	137
少し感じる	55.5	555
あまり感じない	28.0	280
まったく感じない	2.8	28



3 居住地域の治安状況

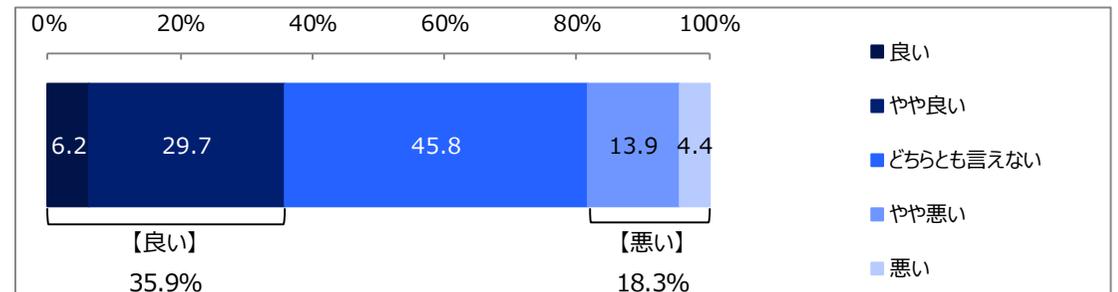
◇ 「良い」(6.2%)と「やや良い」(29.7%)を合わせた【良い】は35.9%となっている。

◇ 一方で、「やや悪い」(13.9%)と「悪い」(4.4%)を合わせた【悪い】は18.3%となっている。

Q3.あなたは、お住まいの地域の治安をどの程度だと感じていますか。次の中からあてはまるものを1つ選んでください。

SA

	%	n
全体	100.0	1000
良い	6.2	62
やや良い	29.7	297
どちらとも言えない	45.8	458
やや悪い	13.9	139
悪い	4.4	44



4 治安が悪いと感じる理由

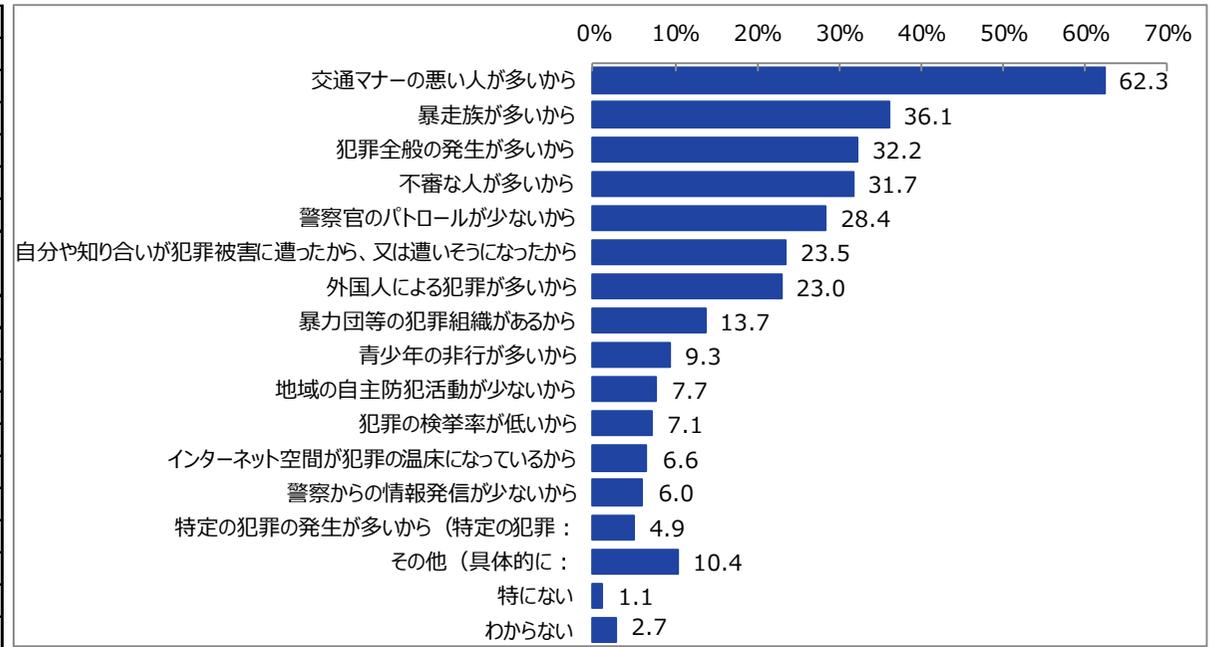
◇ 「交通マナーの悪い人が多いから」が62.3%で最も高く、「暴走族が多いから」が36.1%と続く。

(Q3で「やや悪い」「悪い」と回答された方へ)

Q4.お住まいの地域の治安が「やや悪い」「悪い」と感じている主な理由は何ですか。次の中からあてはまるものを最大5つまで選んでください。

MA

	%	n
全体	100.0	183
交通マナーの悪い人が多いから	62.3	114
暴走族が多いから	36.1	66
犯罪全般の発生が多いから	32.2	59
不審な人が多いから	31.7	58
警察官のパトロールが少ないから	28.4	52
自分や知り合いが犯罪被害に遭ったから、又は遭いそうになったから	23.5	43
外国人による犯罪が多いから	23.0	42
暴力団等の犯罪組織があるから	13.7	25
青少年の非行が多いから	9.3	17
地域の自主防犯活動が少ないから	7.7	14
犯罪の検挙率が低いから	7.1	13
インターネット空間が犯罪の温床になっているから	6.6	12
警察からの情報発信が少ないから	6.0	11
特定の犯罪の発生が多いから（特定の犯罪：	4.9	9
その他（具体的に：	10.4	19
特にない	1.1	2
わからない	2.7	5



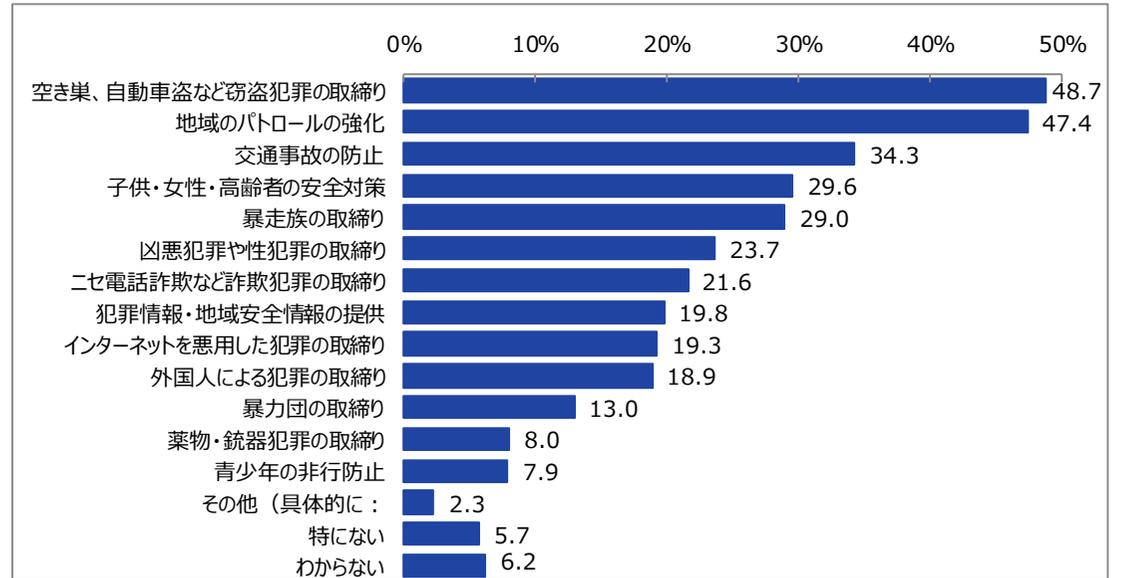
5 県警察に力を入れて取り組んでほしいこと

◇ 「空き巣、自動車盗など窃盗犯罪の取締り」が48.7%と最も高く、「地域のパトロールの強化」が47.4%、「交通事故の防止」が34.3%と続く。

Q5.あなたは、県警察に特に力を入れて取り組んでほしいことがありますか。次の中からあてはまるものを最大5つまで選んでください。

MA

	%	n
全体	100.0	1000
空き巣、自動車盗など窃盗犯罪の取締り	48.7	487
地域のパトロールの強化	47.4	474
交通事故の防止	34.3	343
子供・女性・高齢者の安全対策	29.6	296
暴走族の取締り	29.0	290
凶悪犯罪や性犯罪の取締り	23.7	237
二セ電話詐欺など詐欺犯罪の取締り	21.6	216
犯罪情報・地域安全情報の提供	19.8	198
インターネットを悪用した犯罪の取締り	19.3	193
外国人による犯罪の取締り	18.9	189
暴力団の取締り	13.0	130
薬物・銃器犯罪の取締り	8.0	80
青少年の非行防止	7.9	79
その他（具体的に：	2.3	23
特にない	5.7	57
わからない	6.2	62



6 最も力を入れて取り組んでほしいこと

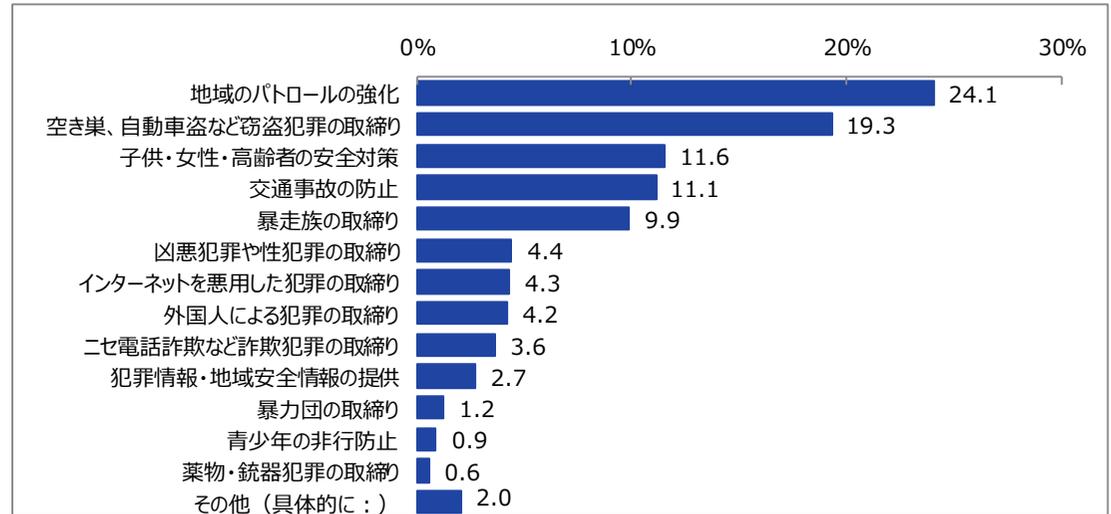
◇ 「地域のパトロール強化」が24.1%と最も高く、「空き巣、自動車盗など窃盗犯罪の取締り」が19.3%、「子供・女性・高齢者の安全対策」が11.6%、と続く。

(Q5で「特にない」「わからない」以外を回答された方へ)

Q6.前問でお選びになった項目の中で、あなたが最も力を入れてほしい項目は何ですか。次の中からあてはまるものを1つ選んでください。

SA

	%	n
全体	100.0	881
地域のパトロールの強化	24.1	212
空き巣、自動車盗など窃盗犯罪の取締り	19.3	170
子供・女性・高齢者の安全対策	11.6	102
交通事故の防止	11.1	98
暴走族の取締り	9.9	87
凶悪犯罪や性犯罪の取締り	4.4	39
インターネットを悪用した犯罪の取締り	4.3	38
外国人による犯罪の取締り	4.2	37
二セ電話詐欺など詐欺犯罪の取締り	3.6	32
犯罪情報・地域安全情報の提供	2.7	24
暴力団の取締り	1.2	11
青少年の非行防止	0.9	8
薬物・銃器犯罪の取締り	0.6	5
その他（具体的に：）	2.0	18



■調査の目的

茨城県総合計画における主要指標（体感治安）に設定しているほか、安全安心を実感できる「いばらき」の確立のため、調査結果の推移により警察情勢の現状及び課題を把握し、今後の警察活動に反映する必要があるため。

■実施概要

- ・実施期間：令和4年7月22日～7月29日
- ・サンプル数：茨城県常住人口調査（令和4年4月1日現在）に基づく性別・年代・居住地（5地域）の割合で割り付けた18歳以上の県民1,000サンプル

回答者数（人）

		県北	県央	鹿行	県南	県西	計
全体		115	247	95	352	191	1,000
性別	男性	60	126	50	180	99	515
	女性	55	121	45	172	92	485
年代別	18～29歳	18	41	16	66	32	173
	30歳代	17	44	17	62	32	172
	40歳代	23	57	21	81	43	225
	50歳代	27	55	20	75	41	218
	60歳代	30	50	21	68	43	212

県北：日立市、常陸太田市、高萩市、北茨城市、常陸大宮市、久慈郡

県央：水戸市、笠間市、ひたちなか市、那珂市、小美玉市、東茨城郡、那珂郡

鹿行：鹿嶋市、潮来市、神栖市、行方市、鉾田市

県南：土浦市、石岡市、龍ヶ崎市、取手市、牛久市、つくば市、守谷市、稲敷市、かすみがうら市、つくばみらい市、稲敷郡、北相馬郡

県西：古河市、結城市、下妻市、常総市、筑西市、坂東市、桜川市、結城郡、猿島郡

(注)

1. 「ネットリサーチ」の回答者は、民間調査会社のインターネットリサーチモニターであり、無作為抽出された調査対象者ではない。
2. 割合を百分率で表示する場合は、小数点第2位を四捨五入した。四捨五入の結果、個々の比率の合計と全体を示す数値とが一致しないことがある。
3. 図表中の表記の語句は、短縮・簡略化している場合がある。